

令和6年度 宮崎県庁インターンシップ受入先一覧

【技術系】

研修番号	職種	受入先			業務紹介	受入人数	研修期間 (8月19日～8月30日の間で設定)			研修時間			研修内容(予定)	その他
		部局名	課名	場所			開始日	終了日	日数	開始時刻	終了時刻	休憩		
28	電気職	総合政策部	デジタル推進課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁本館3階	行政内部の情報化や地域全体の情報化に係る施策の企画及び総合調整に関する業務を実施 (キーワード) デジタル化、DX、マイナンバー	1	8月19日	8月23日	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	・デジタル推進課の業務、県の情報化推進計画及び庁内の情報システムの整備状況等の概要説明 ・デジタル化に関する庁内外の会議・協議等への参加 ・庁内外のデジタル関連施設等の見学 ・マイナンバーカードの普及啓発 ・他県などの事例調査、関連施策の企画提案 ・課内職員との意見交換等	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましい。 ・県庁外に出る可能性あり。
29	農業職・林業職	総合政策部	福岡事務所	〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2の12の1 天神ビル8階	県外における観光・物産のPR、企業立地、農林水産物の流通・販路拡大や移住・UIJターン就職の促進等の業務を実施。 (キーワード) 観光・物産、移住・UIJターン	1	8月26日	8月30日	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	・福岡事務所の事業説明 ・物産展の準備、現場対応等 ・在福企業担当者との意見交換 ・市町村観光PR同行(報道機関へのPR、テレビ出演など) ・移住相談体験、在福大学の就職相談会視察 ・関係先(百貨店、市場、関連団体等)訪問 ・所内職員との意見交換	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましい。 ・事務所外に出る可能性あり。
30	保健師	福祉保健部	医療政策課 健康増進課 薬務感染症対策課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 防災庁舎2階	県庁各課の保健師業務の体験・業務補助、精神保健福祉センター等保健師との意見交換 (キーワード) 保健活動、感染症対策、看護行政	3	8月19日	8月23日	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	・本庁保健師の業務説明 ・健康増進、感染症対策の普及啓発に係る補助事務 ・保健師人材育成(研修)に関する業務説明・業務補助 ・本庁、精神保健福祉センター等保健師との意見交換 ・看護協会同伴訪問	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましい。 ・県庁外に出る可能性あり。
31	化学職	環境森林部	環境森林課 循環社会推進課 環境管理課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁7号館	①省エネルギー・省資源の推進、環境保全を支える人材づくり ②リサイクル推進、食品ロス削減推進、廃棄物の排出抑制・適正処理の推進 ③大気・水質の監視・保全、環境保全啓発 (キーワード) 再生可能エネルギー、カーボンニュートラル、食品ロス削減、4R推進、不法投棄防止、環境保全	1	8月19日	8月23日	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	・環境政策の概要説明、意見交換 ・次世代エネルギーパーク等視察(市内) ・温暖化防止活動推進員の周知方法の企画立案 ・食品ロス削減対策 ・災害廃棄物処理対策 ・みやざきリサイクル認定制度 ・廃棄物の適正処理・不法投棄防止の啓発事業 ・県内の環境に関するデータの整理、資料作成等 ・環境保全に関する啓発活動の企画提案	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましい。 ・県庁外に出る可能性あり。
32	林業職	環境森林部	環境森林課 自然環境課 森林経営課 山村・木材振興課 林業技術センター 木材利用技術センター	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁7号館	林業の成長産業化のため、森林資源の循環利用や新たな木材需要の創出、人材の確保、試験・研究などの業務を実施。 (キーワード) グリーン成長プロジェクト、再造林、スマート林業、林道、治山、普及、担い手、自然公園、スギ素材生産量32年連続日本一、山村振興	3	8月26日	8月30日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県林業行政について学び、林業職が配置される所属を体験します。 ・総合オリエンテーション、林業長期計画、林業職が配属される配属先や業務内容の説明 ・試験研究機関、現場等視察 ・本庁各課の職場体験 ・先輩職員との意見交換	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましい。 ・県庁外に出る可能性あり。
33	化学職	商工観光労働部	工業技術センター	〒880-0303 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2)	県内企業等への技術的な支援を行う公設試験研究機関。 企業の方からの工業的な相談に対する技術的な支援や共同での研究開発を実施。	4	8月26日(月)	8月27日(火)	2日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	【工業分野における化学的技術支援業務に関する体験型研修】 ・センター概要説明 ・センター内の施設・設備見学 ・工業分野の品質管理に関する支援業務(金属やプラスチック等の異物分析など)	・基本的な実験器具の扱いができることが望ましい。 ・宮大農学部と南九州大学のインターンシップと合同
34	化学職	商工観光労働部	食品開発センター	〒880-0303 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2)	県内企業等への技術的な支援を行う公設試験研究機関。 食品製造業の方などからの技術的な相談への対応や共同での研究開発を実施。	4	8月26日(月)	8月27日(火)	2日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	【食品関連の技術支援業務に関する体験型研修】 ・センター概要説明 ・センター内の施設・設備見学 ・食品関連の機器分析(成分分析など) ・微生物実験(発酵食品の開発に必要な評価など)	
35	電気職 機械職	商工観光労働部	工業技術センター	〒880-0303 宮崎県宮崎市佐土原町東上那珂 16500-2)	県内企業等への技術的な支援を行う公設試験研究機関。 企業の方からの工業的な相談に対する技術的な支援や共同での研究開発を実施。	3	8月26日(月)	8月27日(火)	2日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	【工業分野におけるものづくり支援業務に関する体験型研修】 ・センター概要説明 ・センター内の施設・設備見学 ・ものづくり支援業務に関する支援業務 ①デジタルものづくり研修 (3D-CAD等を用いた機械設計など) ②電子機器等の品質評価試験 (電磁環境試験設備を用いた評価・測定など)	

令和6年度 宮崎県庁インターンシップ受入先一覧

【技術系】

研修番号	職種	受入先			業務紹介	受入人数	研修期間 (8月19日～8月30日の間で設定)			研修時間			研修内容(予定)	その他
		部局名	課名	場所			開始日	終了日	日数	開始時刻	終了時刻	休憩		
36	農業職	農政水産部	農政企画課 農業普及技術課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	12	8月19日	8月23日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、農業職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局、農業改良普及センター、試験場等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。
37	農業職	農政水産部	農政企画課 農業普及技術課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	12	8月26日	8月30日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、農業職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局、農業改良普及センター、試験場等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。
38	農業土木職	農政水産部	農政企画課 農村振興局農村計画課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	5	8月19日	8月23日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、農業土木職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。
39	農業土木職	農政水産部	農政企画課 農村振興局農村計画課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	5	8月26日	8月30日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、農業土木職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。
40	畜産職	農政水産部	農政企画課 畜産局畜産振興課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	3	8月19日	8月23日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、畜産職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局、農業改良普及センター、試験場等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。
41	畜産職	農政水産部	農政企画課 畜産局畜産振興課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	3	8月26日	8月30日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、畜産職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局、農業改良普及センター、試験場等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。
42	水産職	農政水産部	農政企画課 水産局水産政策課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	3	8月19日	8月23日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、水産職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局、試験場等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。

令和6年度 宮崎県庁インターンシップ受入先一覧

【技術系】

研修番号	職種	受入先			業務紹介	受入人数	研修期間 (8月19日～8月30日の間で設定)			研修時間			研修内容(予定)	その他
		部局名	課名	場所			開始日	終了日	日数	開始時刻	終了時刻	休憩		
43	水産職	農政水産部	農政企画課 水産局水産政策課	〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁1号館9階	農政水産部では、本県農水産業の振興のため、ブランド化やフードビジネスの推進、担い手の確保、産地づくり、農業や漁業などの経営・技術指導のほか、農地改良や漁港の整備を行っています。	3	8月26日	8月30日	5日	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県農水産行政について学び、水産職が配属される複数の所属を体験します。 1日目：総合オリエンテーション、長期計画、主な配属先や業務内容の説明等 2日目～4日目：本庁関係課、農林振興局、試験場等の職場体験 5日目：意見交換等	・現場体験する場合など必要に応じて、作業服・長靴・帽子等の準備をお願いします(事前にお知らせします)。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。
44	土木職	県土整備部	本庁 出先機関	【本庁】 県土整備部各課 〒880-8501宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁防災庁舎8・9階 【出先機関】 ①宮崎土木事務所 〒880-0805宮崎市橋通東1丁目9番10号 ②日南土木事務所 〒887-0031日南市戸高1丁目12番1 ③都城土木事務所 〒885-0024都城市北原町24の21 ④小林土木事務所 〒886-0004小林市細野367の2 ⑤高岡土木事務所 〒880-2221宮崎市高岡町内山3100 ⑥西都土木事務所・高鍋土木事務所 〒881-0005西都市大字三宅字下鶴9451 〒884-0002児湯郡高鍋町大字北高鍋3870の1 ⑦日向土木事務所 〒883-0046日向市中町2丁目14 ⑧延岡土木事務所 〒882-0872延岡市愛宕町2丁目15	交通・物流ネットワークの整備や老朽化対策、自然災害に備えた防災・減災への取組など、土木職が担う幅広い分野の業務を実施しています。 (キーワード) 防災・減災、道路、河川・砂防、港湾・漁港、都市計画	14	8月19日(月)	8月23日(金)	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県土木行政について学び、土木職が配置される所属の業務等を体験します。 【1日目】(本庁) ・全体オリエンテーション ・道路、河川、砂防、港湾、都市計画の各分野を担当する本庁各課における業務説明や業務体験実施 【2～4日目】(出先機関) ・道路、河川等の業務体験や現場視察 ・出先機関職員との意見交換 ※出先機関までの移動手段は各自で手配をお願いします。 【5日目】(本庁) ・本庁若手職員との意見交換 ・インターンシップの振り返り	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましいです。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。 ・2日目～4日目は、現場視察を行いますので、作業服など動きやすい格好でお越しください。
45	土木職	県土整備部	管理課 技術企画課	〒880-8501宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁防災庁舎8・9階	交通・物流ネットワークの整備や老朽化対策、自然災害に備えた防災・減災への取組など、土木職が担う幅広い分野の業務を実施しています。 (キーワード) 防災・減災、道路、河川・砂防、港湾・漁港、都市計画	10	8月26日(月)	8月30日(金)	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	本県土木行政について学び、土木職が配置される所属の業務等を体験します。 【1日目】 ・全体オリエンテーション ・道路、河川、砂防、港湾、都市計画の各分野を担当する本庁各課における業務説明や業務体験実施 【2～4日目】 ・県内の大型現場等視察(メインの内容) ※県の公用車等で視察先まで送迎します。 ・土木に関するYouTube動画作成・編集体験 【5日目】 ・本庁若手職員との意見交換 ・インターンシップの振り返り	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましいです。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。 ・2日目～4日目は、現場視察を行いますので、作業服など動きやすい格好でお越しください。
46	建築職	県土整備部	建築住宅課 営繕課	本庁各課 〒880-8501 宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号 県庁防災庁舎8階	建築関係法令に基づく審査・指導や公営住宅を主とした住環境整備、陸上競技場や体育館など大規模プロジェクト等の県有施設的设计・工事監理の業務を実施	4	8月19日(月)	8月23日(金)	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	建築職が担う建築住宅行政及び営繕行政についての座学と業務の体験を行います。 1～2日目：建築住宅行政の座学 3～4日目：大規模プロジェクトの現場体験等 5日目：業務体験ほか	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましいです。 ・県職員を目指す学生を優先的に受け入れます。 ・現場体験を行うので、作業服など動きやすい格好でお越しください。
47	電気職 機械職	企業局	工務管理課 施設保全課 発電設備課 総制御課	〒880-0803 宮崎県宮崎市旭1丁目2番2号 県企業局庁舎	地域住民の福祉の増進を目的として県が経営している企業で、水力発電を主とした電気事業、細島工業団地に工業用水を供給する工業用水道事業、一ツ瀬川河川敷のゴルフ場を運営する地域振興事業を行っています。	4	8月26日	8月30日	5	午前8時30分	午後5時15分	1時間	・局事業概要説明 ・大規模改修、新規開発地点調査 ・発電施設の遠隔監視業務等 ・設計、発電設備、ダム、送電線等の各施設での業務体験や見学 ・職員との意見交換 等	・PCの基本的な操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができることが望ましい。 ・発電施設での作業等で庁舎外に出る可能性あり。